

《 第 159 回 エフエムぬまづ番組審議会 議事録 》

1 開催年月日 2025 年 1 月 10 日(金)17:30 より

2 開催場所 沼津市寿町 8-28 メディアプラザ 1F 会議室

3 委員出席 委員総数 6 名

出席委員数 5 名

出席委員氏名 大川 皓平

井上 純代

杉本 万千

林 伸晃

小野 大輔

欠席委員氏名 保坂 典子

放送事業者側出席者名 田中 誠

植田 航平

浅田 智子

4 議題

聴取番組名 「ZOOM UP RADIO」

※「ぱれっとタウン」内包コーナー

2024年12月4日(第1週:なないろ賃貸)、

2024年12月18日(第3週:まるも茶店)

12時40分頃～(約10分) 放送分

5 審議内容

(事業者側:植田)定刻になりましたので第159回番組審議会を開催致します。

本日、ご審議頂く番組は、12月4日、18日に放送しました「ぱれっとタウン」内包コーナー「ZOOM UP RADIO」になります。よろしくお願い致します。

(番組聴取)

(大川委員長) 今回は、ケーブルテレビとの連携コーナー「ZOOM UP RADIO」の審議をしていきたいと思います。

(小野委員) 1週目の冒頭BGMが大きくて聴きにくかったです。今まで色々ラジオを聴いてまいりましたが、皆さん流暢に話されていて、プロ顔負けの社長さんも含めて個人個人が聞きやすい声でしたが、掛け合いのテンポがとにかく速く、テレビだったら気にならないのかもしれないですが、ラジオで聴いているととても速く、追いつけない事が気になりました。テレビ側の人の声だけボリュームが小さく、ラジオ側の声とボリュームが違うように聞こえたため、余計にBGMに負けちゃって聴きにくいなって言うところが気になりました。

3 週目の方で触れていたと思いますけど、何か皆さんテンションがとても高く、それもあってテンポが速かったと思いますが、聞きたい情報をいまいち拾えず最後の一番大事な電話番号が控えられないぐらい速かったと思いました。3 週目の方ですけど、あの、冒頭ラジオに切り替わった後の小学生が来ているというくだりが、いまいち良く分かりませんでした。1 週目ほどじゃないにしても、やはり掛け合いが多かったので、情報として色々、聴きたい場所が拾えなかった事がありました。

(井上委員) 1 週目の方は、確かにとても上手で、素人じゃないみたいでしたが、やはり BGM が大きく、それでいて話している方の人数も多いため、話が被さり、聴き取りにくかったです。3 週目のお茶屋さんも、とても慣れていらっしゃる感じで、上手だと思います。小学生が見学に来ているのを話していて、小学生がコーナーに参加するのかなって思いましたが、そういうわけでもないの、そこはさらっと流してもいいという気がしました。テレビで視ていると 4 人が喋っていても、そんなに気にならないのかもしれないですが、ラジオを聴いている方にとっては、少し厳しいという印象でした。ラジオ放送している時には、ラジオの方たちにイニシアティブを取ってもらうとかにしないと、ラジオだけの人には少し聴きづらい印象でした。なないろ賃貸の社長の話がとても上手ですが、ラジオだけで聴いていると、なかなかイメージしづらく「ラジオ向きかしら？」という感じがしました。

(林委員) なないろ賃貸の渡邊社長も、まるも茶店も、素人じゃないと思いました。喋りのテンポとか、その、滑舌とかそういったのにストレスを感じずに聴いているのは、すごくいいなと思いましたけど、ご指摘あったように、被せトークになっ

ているため、ラジオのリスナーはちょっと疲れちゃうのかなって印象は受けました。1週目にしても、3週目にしても、概念的なものは、まさにコミュニティFMの番組なのかなって感じで非常にいいと思います。

(杉本委員) テレビとラジオとのバランスが悪く「どちらが優先なのかな？」って言う感じがしました。テレビでもお話されていましたが、よく聞き取れず、ラジオの声が大きく感じていて、バランスをどういう風に考えていらっしゃるのかなっていうのは思いました。早口でお話されていて、滑舌はいいのですが、話に追いつけていなかったです。

(大川委員長) テレビとラジオのすみ分けが曖昧に感じました。テレビ側の声が遠く、電話インタビューのようでした。タイムラグはありませんでしたが、音量レベルの差が気になりました。テレビ側だったら問題ないですが、ラジオだけでこのコーナーを聴いている方は、最後、何が残るか分からないと思います。せめてお店の名前だけ残れば、ネット等で検索すると思います。基本的に言ってしまう、広告コーナーだと思いますので、印象を残すような話の持っていく方がいいと思います。トコチャン、コーストFMともにXをやっており、なないろ賃貸も、まるも茶店も結構Instagramを上げられているので、SNSをうまく連携させて、そっちに誘導するとか、番組のページでも上げるとか工夫をした方がいいと思います。ビジュアルありきの話で、部屋の間取りや、金粉入りのお茶を紹介していたため、ラジオを聴いてパッと調べて「番組を聴いている方で何かフォローしてくれれば」という話が自然に出てくるので、その辺で誘導っていうのをうまくやってあげた方が、スポンサーにとってもいいと思いますし、聴いている側としても、置き去りにされないと思います。

(事業者側:植田) 普段この時間、ケーブルテレビ側のキャスターで水曜日は放送に出ています。今日ラジオのオンエアを聴いて、こんなにレベルの差があるのは正直初めて知りました。実際のオンエアで、私たちは、耳に1本イヤホンをつけて、ラジオ側からの声が聞こえてきますので、聞こえてきた声に対して、やり取りをするという風なかたちを取っています。ラジオに流れるBGMは、ケーブルテレビ側で出しています。音の件は技術的な色々な課題もありますが、改善しないといけないご指摘だと思います。BGMが大きいと感じるのは、皆さんおっしゃる通りです。結構アップテンポなBGMなので、余計に大きく感じるため、BGMは落とすべきだと思います。ケーブルテレビにラジオスタジオが映っているため、そこに向けて話しかけているのは正直ありますが、一番基本になって考えなきゃいけないのは、ラジオを聴いている皆さんが、どういう風に、情報・あるいはトークを捉えていただけるかなってところだと思います。テレビ側だと、早いテンポの掛け合いに違和感はないと思いますが、音声メディアだけで、私も今、まじまじと聴きましたが、違和感がありました。コーナーの時間が12時40分から10分間が、ほぼぴったり決まっています。時間の制約上の課題はありますが、伝えたいことを、もうちょっとコンパクトにすれば、トークにゆとりが出てくると思います。もう少し落ち着いて、みんなで相槌を打ったりすれば、あまり被せないでトークができるのかなと思います。私が元々ラジオ側の人間なので、今回できたかどうか分かりませんが、極力ラジオを聴いている方にもわかるように、補足の相槌を打ってあげる事が私の仕事だと思っています。間取りの説明については、詳細に伝えていたら、時間的に長くなってしまいますが、ラジオで不動産の情報を紹介するっていうのは、私は大いにありだと思っています。ただ、それを聴いてい

る方が、想像して楽しんでいただけるように持っていかなきゃいけないのが、我々の仕事だと思います。今回はとりあえず事実だけワーツと並べて、みんな言いたいことをワーツと言っているので、結果、情報が残らないということになってしまったと思います。

(大川委員長) このコーナーは、ここで完結させる話でなく、店舗への誘導や宣伝が目的なので、そこに絞った情報を話すべきだと思います。

(事業者側:植田) このテレビ・ラジオのコラボ放送というのは、うちにしかできないコンテンツであると自負しています。その中でテレビ側では、くどくないように伝えないといけませんが、ラジオ側では事細かに伝えないといけないと思います。このバランスの取り方を意識して、今回ご指摘いただいたように、もう少し情報を絞って伝える事が理想的だと思います。音のバランスと SNS 連携について、ご意見もいただきましたけど、改善していかなければならないと思います。

(井上委員) まず興味を持ってもらう事が一番大事だと思います。

(大川委員長) あまり情報が多かったり、想像しにくかったりすると、その興味も下がってしまうと思います。興味があれば、細かいところは調べに行くと思います。そこにどう誘導するかは入口だけかなと思います。

(井上委員) 売りの1つだったら伝える内容をペット可能な物件である事に絞った方がいいと思います。本当に売りのポイントだけで、興味を持ってもらうようにしないと。間取りの紹介は難しいと思います。

(事業者側:植田) 聞いて思ったのは、ラジオスタジオ側にもケーブルテレビ用のモニター、要はケーブルテレビのオンエアがリアルタイムで見られるモニターがあるため、ついラジオ側も「次の写真です」とか「こちら」という言い方をしてしまいがちだと思います。ラジオでこの表現はまず在りません。「ご覧のように」「見てもらうと分かるように」という文言も禁句です。ラジオスタジオにあるモニターに頼りすぎてしまうため、何となくラジオのトークもテレビ寄りに引っ張られている事はあると思います。

(事業者側:田中) ご指摘頂いた中で、このコーナーが「テレビ寄りのトークなのかな」というところがあると思いました。普段、この時間は昼休みで、自分のデスクでテレビを視ていますが、ラジオよりテレビ側の声が小さいと、今日音源を聴いて感じました。改善をしていかなければならないと思います。約7年前にラジオの演奏所が移設してきて、テレビスタジオとラジオスタジオが、同じ建物内にあるため、週に1回掛け合いをコーナーでさせて頂いています。多々ご指摘頂きましたが、賃貸物件や、お茶の紹介をしているため、やはりそこへ誘導していくという事が大事であって、色々紹介してくださっているのので、我々放送局としては、放送以外の部分でもSNS連携で貢献してしていく事が大事だと思いました。音の調整も、工夫していきたいと思います。

(事業者側:浅田) ラジオとSNSは非常に相性がいいため、我々情報発信する側は、リスナーさんに対して、その先に繋がる情報を提供するのが大事だと改めて感じました。私は出演する側でもあるため、参考にさせて頂きたいと思います。今後の業務にも活かせるように努めていきたいと思います。

6 審議会での意見についてとった措置について

各委員から頂いた意見や感想については、今後の自社制作番組に活かし、より良い番組作りをする検討材料とします。

7 審議会の内容の公表

公表の方法 自社ホームページにて公表

(https://www.coast-fm.com/aboutcompany_council.html)

公表内容 番組審議会議事録

公表年月日 2025年1月22日

8 その他の参考事項

次回番組審議会は、2025年3月14日(金)17:30より開催

以上